

別表第1

A. 社会福祉学専攻（修士課程）

授 業 科 目		年次・単位		備 考
		1	2	
基 本 科 目	社会福祉原理研究	2		} 1科目2単位を修得すること
	ソーシャルワーク理論研究	2		
	福祉政策研究	2		
分 野 別 研 究	子ども家庭福祉研究	2		} 1科目2単位を修得すること
	障害児・者福祉研究	2		
	発達障害研究	2		
	精神保健ソーシャルワーク研究	2		
	高齢者・高齢社会福祉研究	2		
	医療福祉実践研究	2		
	地域福祉研究	2		
	公的扶助研究	2		
	スクールソーシャルワーク研究	2		
研 究 方 法	質的調査研究	2		} 1科目2単位を修得すること
	量的調査研究	2		
	国際比較福祉研究	2		
	ソーシャルワーク実践研究	2		
	海外福祉実践研究	2		
関 連 領 域	社会保障財政研究	2		} 1科目2単位を修得すること
	社会保障法研究	2		
	特別支援教育研究	2		
	社会的弱者研究	2		
	偏見・差別問題研究	2		
	コミュニティケア政策研究	2		
	精神障害学研究	2		
論 文	論文指導Ⅰ	2		} 必修
	論文指導Ⅱ		2	
	修士論文		4	
<p>社会福祉学専攻(修士課程)の修了の認定を受けるために修得しなければならない30単位のうち、16単位は備考欄に定めるところに従い修得するものとし、その余の14単位は履修していない研究科目を履修することによって修得すること。</p>				

B. 社会福祉学研究科 臨床心理学専攻（修士課程）

授 業 科 目		年次・単位		備 考
		1	2	
演 習	臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）	2		} 必修
	臨床心理査定演習Ⅱ	2		
実 習	臨床心理基礎実習	2		} 必修
	心理実践実習Ⅰ	3		
	心理実践実習Ⅱ	2		
	臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅲ）		1	
	心理実践実習Ⅳ		4	
	臨床心理実習Ⅱ		1	
特 殊 研 究	臨床心理学特論Ⅰ	2		} 必修
	臨床心理学特論Ⅱ	2		
	臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）	2		
	臨床心理面接特論Ⅱ	2		
	心理統計法特論		2	
	発達心理学特論	2		
	認知心理学特論	2		
	社会心理学特論	2		
	家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）	2		
	犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）	2		
	心身医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）	2		
	障害者（児）心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）	2		
	心理療法特論	2		
	グループ・アプローチ特論	2		
	教育分野に関する理論と支援の展開	2		
	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	2		
心の健康教育に関する理論と実践	2			

授 業 科 目		年次・単位		備 考
		1	2	
研 究 法	心理学研究方法論Ⅰ	2		} 必修
	心理学研究方法論Ⅱ	2		
	心理学研究方法論Ⅲ	2		
論 文	論文指導Ⅰ	2		
	論文指導Ⅱ	2		
	修士論文		6	
臨床心理学専攻（修士課程）の修了の認定を受けるために修得しなければならない35単位は備考欄に定めるところに従い修得すること。				
<p>公認心理師法第7条第1号の規定により公認心理師の受験資格を取得しようとする者は、社会福祉学研究科臨床心理学専攻において、心身医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）（2単位）、障害者（児）心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）（2単位）、教育分野に関する理論と支援の展開（2単位）、犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）（2単位）、産業・労働分野に関する理論と支援の展開（2単位）、臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）（2単位）、臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）（2単位）、家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）（2単位）、心の健康教育に関する理論と実践（2単位）、心理実践実習Ⅰ（3単位）、心理実践実習Ⅱ（2単位）、臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅲ）（1単位）、心理実践実習Ⅳ（4単位）の合計13科目28単位を修得すること。</p>				
<p>公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士資格審査規程」第8条第1号の規定により臨床心理士の受験資格を取得しようとする者は、社会福祉学研究科臨床心理学専攻において、臨床心理学特論Ⅰ（2単位）、臨床心理学特論Ⅱ（2単位）、臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）（2単位）、臨床心理面接特論Ⅱ（2単位）、臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）（2単位）、臨床心理査定演習Ⅱ（2単位）、臨床心理基礎実習（2単位）、臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅲ）（1単位）、臨床心理実習Ⅱ（1単位）、「心理学研究方法論Ⅰ（2単位）、心理学研究方法論Ⅱ（2単位）、心理学研究方法論Ⅲ（2単位）、又は心理統計法特論（2単位）」の4科目のうち1科目、「発達心理学特論（2単位）、又は認知心理学特論（2単位）」の2科目のうち1科目、「社会心理学特論（2単位）、家族心理学特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）（2単位）、又は犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）（2単位）」の3科目のうち1科目、「心身医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）（2単位）、又は障害者（児）心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開）（2単位）」の2科目のうち1科目、「心理療法特論（2単位）、又はグループ・アプローチ特論（2単位）」の2科目のうち1科目の合計14科目26単位以上を修得し、テーマと内容が臨床心理学に関する修士論文の審査及び試験に合格すること。</p>				

C. 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻（博士〔後期〕課程）

授 業 科 目		年次・単位			備 考
		1	2	3	
社会福祉学特殊研究		4			} 必修
社会福祉学特殊演習Ⅰ			4		
社会福祉学特殊演習Ⅱ				4	
社会福祉学専攻（博士〔後期〕課程）の修了の認定を受けるためには、備考欄に定めるところに従い12単位を修得すること。					

D. 文学研究科 言語文化コミュニケーション専攻（修士課程）

授 業 科 目		年次・単位		備 考
		1	2	
文 学 ・ 文 化 研 究	イギリス文学論研究	2		文学・文化研究分野を選択する者は、研究2科目4単位、演習2科目4単位を修得すること
	イギリス文学論演習	2		
	イギリス言語文化論研究	2		
	イギリス言語文化論演習	2		
	現代英米文学論研究	2		
	現代英米文学論演習	2		
	現代英米言語文化論研究	2		
	現代英米言語文化論演習	2		
	アメリカ文学論研究	2		
	アメリカ文学論演習	2		
	アメリカ言語文化論研究	2		
	アメリカ言語文化論演習	2		
英 語 教 育 ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 研 究	英米文学論特殊研究	2		文学・文化研究分野を選択する者は、1科目2単位を修得すること
	キリスト教文化論特殊研究	2		
	言語文化比較論特殊研究	2		
	言語文化論特殊研究	2		
英 語 教 育 ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 研 究	コミュニケーション論研究	2		英語教育・コミュニケーション研究分野を選択する者は、研究2科目4単位、演習2科目4単位を修得すること
	コミュニケーション論演習	2		
	異文化コミュニケーション論研究	2		
	異文化コミュニケーション論演習	2		
	言語教育学研究	2		
	言語教育学演習	2		
	社会言語学研究	2		
	社会言語学演習	2		
英 語 教 育 ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 研 究	グローバル・地域研究	2		英語教育・コミュニケーション研究分野を選択する者は、1科目2単位を修得すること
	グローバル・地域研究演習	2		
	英語史特殊研究	2		
	理論言語学	2		
	言語人類学	2		
	語用論	2		
	英語授業実践論	2		
	英語教育学研究	2		
英語教育評価論	2			
コミュニケーション論特殊研究	2			

授 業 科 目		年次・単位		備 考
		1	2	
人 間 関 係 論 研 究	教育思想論特殊研究	2		} 1科目2単位を修得すること
	教育社会心理学研究	2		
	言語文化教育論特殊研究	2		
	身体心理学特殊研究	2		
	心理学特殊研究	2		
	研究指導Ⅰ	2		必修
	研究指導Ⅱ		2	必修
	修士論文		4	} いずれか4単位を修得すること
	特定課題研究指導		4	
<p>言語文化コミュニケーション専攻（修士課程）の修了の認定を受けるために修得しなければならない30単位のうち、各研究分野を選択する者毎に備考欄に定めるところに従い20単位を修得するものとし、文学・文化研究分野を選択する者は、英語教育・コミュニケーション研究分野の開講科目の中から4単位を、英語教育・コミュニケーション研究分野を選択する者は、文学・文化研究分野の開講科目の中から4単位を修得することとし、その余の6単位は履修していない文学・文化研究分野、英語教育・コミュニケーション研究分野、人間関係論分野の開講科目から履修することにより修得すること。</p>				

授 業 科 目		年次・単位		備 考
		1	2	
演 習	経済理論演習Ⅰ	2		演習Ⅰ1科目2単位、演習Ⅱ1科目2単位を修得すること
	経済理論演習Ⅱ		2	
	応用経済論演習Ⅰ	2		
	応用経済論演習Ⅱ		2	
	社会経済学演習Ⅰ	2		
	社会経済学演習Ⅱ		2	
	国際経済論演習Ⅰ	2		
	国際経済論演習Ⅱ		2	
	経済史演習Ⅰ	2		
	経済史演習Ⅱ		2	
	アジア政治経済演習Ⅰ	2		
	アジア政治経済演習Ⅱ		2	
	金融・証券論演習Ⅰ	2		
	金融・証券論演習Ⅱ		2	
	経営組織論演習Ⅰ	2		
	経営組織論演習Ⅱ		2	
	マーケティング論演習Ⅰ	2		
	マーケティング論演習Ⅱ		2	
	消費者行動論演習Ⅰ	2		
	消費者行動論演習Ⅱ		2	
会計学演習Ⅰ	2			
会計学演習Ⅱ		2		
情報分析演習Ⅰ	2			
情報分析演習Ⅱ		2		
論 文	論文指導Ⅰ	2		必修
	論文指導Ⅱ		2	
	論文指導Ⅲ		2	
<p>経済学専攻（修士課程）の修了の認定を受けるために修得しなければならない30単位は備考欄に定めるところに従い修得すること。</p>				

別表第2 教育職員免許状所要資格取得のための教科に関する科目

A. 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻（修士課程）

免許教科	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考
	科目	授業科目	単位数	
社会福祉学 専攻		社会福祉原理研究	2	
		ソーシャルワーク理論研究	2	
		福祉政策研究	2	
		子ども家庭福祉研究	2	
		障害児・者福祉研究	2	
		精神保健ソーシャルワーク研究	2	
		高齢者・高齢社会福祉研究	2	
		地域福祉研究	2	
		公的扶助研究	2	
		スクールソーシャルワーク研究	2	
		質的調査研究	2	
		量的調査研究	2	
		国際比較福祉研究	2	
		ソーシャルワーク実践研究	2	
		海外福祉実践研究	2	
		社会保障財政研究	2	
		特別支援教育研究	2	
		社会的弱者研究	2	
偏見・差別問題研究	2			
コミュニティアケア政策研究	2			
精神障害学研究	2			

C. 経済学研究科 経済学専攻（修士課程）

免許 教科 科	免許法施行規則に 定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備 考
	科 目	授 業 科 目	単 位 数	
社 会 公 民		経済理論研究Ⅰ	2	
		経済理論研究Ⅱ	2	
		応用経済論研究Ⅰ	2	
		応用経済論研究Ⅱ	2	
		社会経済学研究Ⅰ	2	
		社会経済学研究Ⅱ	2	
		国際経済論研究Ⅰ	2	
		国際経済論研究Ⅱ	2	
		経済史研究Ⅰ	2	
		経済史研究Ⅱ	2	
		アジア政治経済研究Ⅰ	2	
		アジア政治経済研究Ⅱ	2	
		経済理論演習Ⅰ	2	
		経済理論演習Ⅱ	2	
		応用経済論演習Ⅰ	2	
		応用経済論演習Ⅱ	2	
		社会経済学演習Ⅰ	2	
		社会経済学演習Ⅱ	2	
		国際経済論演習Ⅰ	2	
		国際経済論演習Ⅱ	2	
経済史演習Ⅰ	2			
経済史演習Ⅱ	2			
アジア政治経済演習Ⅰ	2			
アジア政治経済演習Ⅱ	2			

別表第3

研究科・専攻の名称		免許状の種類	
		免許状	免許教科
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻（修士課程）	中学校教諭専修免許状	社会
		高等学校教諭専修免許状	公民
文学研究科	言語文化コミュニケーション専攻 （修士課程）	中学校教諭専修免許状	英語
		高等学校教諭専修免許状	英語
経済学研究科	経済学専攻（修士課程）	中学校教諭専修免許状	社会
		高等学校教諭専修免許状	公民
		高等学校教諭専修免許状	商業

別表第4

実習費	授業科目名	金額
心理実践実習費	心理実践実習Ⅱ	45,000円
	心理実践実習Ⅳ	90,000円